

関東米粉食品メールマガジン

第224号 2019. 11. 25【毎月1回発行】

(2006. 7.20創刊)

*****< イベント >*****

1. 「第3回 “日本の食品” 輸出 EXPO」を開催 (11月27~29日)

同EXPOは、世界に誇る“日本の食品”が一堂に出展され、世界80カ国から来場する食品バイヤー・食品輸出商など18,000名と商談できる日本最大の「食品輸出 専門展」です。

米粉についても料理・製菓用米粉、米粉パン・麺等を製造する事業者が全国から出展を予定しております。グルテンを含まない米粉の特性を活かした、日本産米粉製品の輸出拡大が期待されています。



日時:11月27日(水)~29日(金) 10:00~18:00

場所:幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区)

●展示会招待券(無料)は事前の申し込みが必要となります。

<https://www.jpfood.jp/ja-jp.html>

2. 「米マッチングフェア2019」展示商談会・セミナーを開催 (東京会場; 12月1日)

全国農業再生推進機構では、農林水産省支援の下、業務用米の“繋がる・取引き”を目指し、業務用米の安定取引に取り組みたい産地とお米マイスター等米穀店、中食・外食事業者等を対象にマッチングフェアを開催します。

日時:12月1日(日) 11:00~17:00

場所:東京ガーデンパレス(東京都文京区湯島1-7-5)

●業務運営:一般財団法人日本米穀商連合会(略称「日米連」)



3. 「米粉パンの日」で米粉ベーグルなどを販売(要予約) (12月10日)



埼玉県米粉利用食品推進連絡会では、毎月1回「米粉パンの日」を開催し、米粉利用拡大に取り組んでいます。

米粉入りベーグル専門店WAベーグル(埼玉県米粉利用食品推進連絡会会員)では、埼玉県産米粉と北海道産小麦粉で作ったベーグルをベースに旬の食材を使用した特別メニューを提供しています。是非、ご賞味ください。

購入には、事前予約が必要です。希望される方は、関東米粉食品普及推進協議会事務局までご連絡ください(komeko.kanto@maff.go.jp)。

●お渡し日(場所):12月10日(火) (さいたま新都心合同庁舎2号館2階ロビー)

●製造者:WAベーグル(有限会社 食生活)

埼玉県さいたま市南区神明1-10-15 メゾン・ド・コリン1階

<http://shokuseikatsu.co.jp/>

1. 「みんなのアレルギーEXPO 2019」でグルテンフリー米粉製品をPR (10月29～30日)

関東米粉食品普及推進協議会では、一般社団法人日本環境保健機構（とうきょう米粉ネットワーク会員）主催の同EXPOに出展し、パネルで米粉の有用性やノングルテン米粉認証制度などを紹介するとともに、同協議会 11 会員提供による小麦のコンタミネーション防止対策が講じられた米粉・米粉製品（20 製品）を展示し、来場者にグルテンを含まない米粉の特性を活かした米粉製品をアピールしました。



来場者からは「安心して食品選択ができる」、「ぜひ、使ってみたい」などの声が多数寄せられ、有益な情報発信の場となりました。

なお、開催概要は、関東農政局ホームページに「出展報告書」として掲載しましたので、是非、ご覧ください（以下のURL）。

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komekojouhou/attach/pdf/index-10.pdf>

2. 「アレルギー対応スイーツコンテスト 2019」表彰式を実施 (10月30日)

一般社団法人日本環境保健機構（とうきょう米粉ネットワーク会員）では、「みんなのアレルギーEXPO 2019」の取組の一環として、今回初めて同コンテストを開催しました。当日は、「卵・乳・小麦を使用しない」、「レシピ・原材料を明らかにする」との条件下で83作品の応募があり、8作品が入賞・表彰されました。



アレルギーがあってもなくても、「みんなが笑顔になれるスイーツ」作りの目的が達成できた素晴らしいイベントとなりました。

<一般部門受賞作品>

↓ 1位「スペシャルチョコバナナ」



↓ 2位「いちごクリームチーズ風の米粉ミルクレープ」

↑ 3位「国産豆乳ヨーグルトを使ったチーズケーキ風タルト」

<学生部門受賞作品>

↓ 1位「Tartar aux fraises
～7 品目アレルギーフリー～」



↑ 2位「Tropical tarte」



↑ 3位「春の野」

3. 「2019 彩の国食と農林業ドリームフェスタ」で県産米粉をPR (11月16~17日)

埼玉県米粉利用食品推進連絡会会員の障害者福祉サービス事業所晴れ晴れとみたけ食品工業株式会社は、県内最大の農業イベント「ドリームフェスタ」に出展し、多くの来場者に、県産米粉で作られた製品の試食販売に取り組みました。

来場者は、米粉100%のクッキーを初めて食べて、しっとり・サクツとした食感に驚いたり、時間が経ってもカリッとした食感が変わらない、米粉で揚げたから揚げなどを試食し、米粉製品の特長を実感！今後の県産米粉の利用拡大を多いに期待させる有意義なイベントとなりました。



【川口=ベーゴマ】同市で活動の「晴れ晴れ」のベーゴマクッキーを求める来場者も多数！



スーパー・店頭などで多様な米粉製品を販売展開する「みたけ食品工業」は今回、特別価格で提供！

- 晴れ晴れ：
 - (調理販売) 玄米焼き団子
 - (試食販売) クッキー、米粉ケーキ
 - (販売) ベーゴマクッキー
- みたけ食品工業株式会社：
 - (調理販売) 米粉のから揚げ、白玉入スープ
 - (販売) 米粉、ミックス粉、天ぷら粉、片栗粉など

4. 「アグリビジネス創出フェア 2019」で米粉利用の発信&収集 (11月20~22日)

関東米粉食品普及推進協議会会員の一般社団法人日本環境保健機構(とうきょう米粉ネットワーク会員)とみたけ食品工業株式会社(埼玉県米粉利用食品推進連絡会会員)が農林水産省主催の同フェアに出展し、「ノングルテン米粉認証制度」や新たな素材“米ゲル”を紹介し、米粉利用の現況を発信しました。

来場者からは、「認証申請を検討したい」、「共同研究・開発に向け検討したい」などの声が寄せられる一方、出展者も来場者とのディスカッションで製品改良のヒントを得るなど、実りある出展となりました。

＜3日間の来場者数；約3.6万人＞



*****< インフォメーション >*****

◇「ノングルテン米粉を使用した加工品登録」の申請

日本米粉協会は、「ノングルテン米粉を使用した加工品登録」の申請受付を開始しました。

次の3つの要件を満たした事業者が申請でき、承認されると同協会ホームページに掲載されるとともに、「ノングルテン米粉使用表示」ロゴマークが貸与されます。

- ① ノングルテン認証米粉を主たる原料としている
 - ② HACCPの考え方を取り入れた衛生管理を行っている
 - ③ 日本米粉協会が主催する講習会を受講する
- なお、登録申請の詳細は、以下のURLからご確認ください。

http://www.komeko.org/post_191107/



◇「ノングルテン米粉の製造と同加工品普及講習会（東京会場；10月25日）」の概要



同講習会には、食品製造・加工業者や流通業者、米粉製造事業者、食品アレルギーに関心を持つ消費者、行政関係者、JA等原料米生産者などおよそ90名が参加しました。

参加者は、米粉をめぐる内外の最新情勢から食物アレルギー、グルテンフリー等の基礎知識を学び、食品製造にとって不可欠な安全・コンタミ防止対策、来年6月施行のHACCP対策等の講義を最後まで熱心に聴いていました。また、具体的事例を挙げながら登録の要件を確認するなど活発な質疑応答も行なわれました。

なお、同講習会で実施したアンケートの集計結果が日本米粉協会ホームページで公表されていますので、是非、以下のURLからご覧ください。

http://www.komeko.org/post_191115/

◇「第4回農のいとなみと鉄道フォトコンテスト」

農林水産省関東農政局では、関東地域の「農のいとなみ」と鉄道の魅力をセットで表現した写真を募集するフォトコンテストを実施しています。

関東地域は約5,000万人の人口を擁する巨大都市圏であり、全域が高度に発展した鉄道網で結ばれています。また、一大農業地帯でもあり、都心から少し足を延ばせば魅力的な「農のいとなみ」があります。

皆様からの素晴らしい作品をお待ちしています。

（応募締切：12月31日）

●第4回のフォトコンテスト案内

（応募方法・規格などの詳細は、以下URLから）

<http://www.maff.go.jp/kanto/kikaku/photocontest.html>



◇「米粉をめぐる状況について（農林水産省）」を活用ください

米粉利用の促進に関する資料「米粉をめぐる状況について」の10月版が公開されています。米粉用米の状況、米粉の特徴、支援措置など各種情報が満載です。是非、活用ください。

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/komeko/attach/pdf/index-109.pdf>

◇「米粉食品の販売店等の情報」を提供してください

関東米粉食品普及推進協議会では、米粉利用拡大を一層推進するため、会員の皆様が販売している米粉食品などの情報を収集していますので、「米粉食品PRシート」にて各都県協議会事務局宛てにメールやFAX等で提供ください。

●米粉食品PRシート（エクセルファイル）のダウンロード

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komekojouhou/komekoibento.html>

◇「関東米粉食品普及推進協議会会員を募集！」～各都県協議会事務局まで申込みください
新たな米の需要拡大につながる「米粉・米粉食品」の利用拡大を推進するため、会員相互の情報交換や利用促進・啓発等の様々な事業・活動に取り組んでいます。
本会の目的にご賛同いただける個人・法人を募集しています。また、既に会員になられている方で、ご賛同いただけそうな方をご存知でしたら、お声がけをお願いします。
なお、各都県協議会等に加わると同時に関東米粉食品普及推進協議会の会員となります。
<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syohi/sin-komeko/kyougikai/>

◇「関東農政局メールマガジン」

農林水産省関東農政局では、行政情報・地域の食と農のイベント情報などをタイムリーにお知らせするため、メールマガジンを発行しています（隔週発行（無料））。
購読を希望される方は、上記のリンクから登録をお願いいたします。
<http://www.maff.go.jp/kanto/houdou/kouhou/merumaga/index.html>

.....
＜米粉関連サイトからの情報＞

- 関東農政局「米粉情報」
<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komekojouhou/>
- 農林水産省「米粉の情報」
<http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/komeko/index.html>
- FOOD ACTION NIPPON「米粉倶楽部」
<http://www.syokuryo.jp/komeko/>
- KOMOKO.NET [全国穀類工業協同組合]
<http://www.komeko.net/index.html>
- 米穀機構米ネット [公益社団法人米穀安定供給確保支援機構（略称「米穀機構」）]
<http://www.komenet.jp/>
- NPO 法人国内産米粉促進ネットワーク（略称「CAP.N」）
<http://www.cap-net.jp/>
- 日本米粉協会
<http://www.komeko.org/>

関東米粉食品メールマガジンは、**関東米粉食品普及推進協議会**が、会員の皆様から寄せられた様々な情報をもとに、米粉の利用拡大のために情報発信しています。
皆様のご意見・ご質問、ご要望をお待ちしています。

関東米粉食品普及推進協議会事務局（関東農政局 生産部生産振興課内）
TEL：048-740-0406（直通） FAX：048-601-0533
*メルマガバックナンバー ⇒ <http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syohi/sin-komeko/merumaga/>